

## ○経過報告

## ①副委員長会議について

今年度に入り、4月24日・6月9日・9月2日に、副委員長会議を開催した。

会議では、今後の募金活動を具体的に進める方針がなかなか打ち出せないことに焦燥感が募り始めていた。そうした中で、「松ヶ岡」を周知させることが第一と捉え、毎月第4土曜日一般公開を実施することなど、いろいろな周知活動を検討し、実施してきた。

## ②建造物修復計画について

「松ヶ岡」の耐震診断・耐震補強計画・修復計画を立案するため、一般財団法人 京都伝統建築技術協会と、平成27年2月18日に委託契約を締結した。事業費9,126千円は昨年度の寄附金にて賄い、工期は平成27年9月30日とした。

## ③松ヶ岡建造物整備委員会

平成27年3月21日（土）に開催。柳澤委員長、長尾副委員長が選出。

専門委員から、行在所として使われたことと、戦前までにできた豪商の屋敷であることの二点が特に重要であり、江戸後期の屋敷が近代に向かってどのように姿を変えてきたのかを最もよく残している建築物との評価を得た。

今後の検討としては、江戸後期と近代初期の建物の特徴を持ち、どちらも外すことはできないし、行在所に使われた状態に整備すれば、残すべきものは主屋だけになる。幕末から近代までを対象とすると年代幅が50年くらいあり、どう残すかが一番難しい。

また、今あるトイレを壊して行在所時代“風”の物にしてもいいが、それは作られたものに過ぎない。それよりも、明治時代に設置されたものを残していく方がいい。

## ④現在の寄附金の状況（一覧）

年度	月日	種別	金額（単位：円）	寄附者
平成26年度		寄附金他	10,000,133	企業・個人の寄附、利息等
平成27年度	5. 3	寄附金	79,433	一般公開イベントでの募金
	5. 3	寄附金	18,200	友引カフェでの募金
	6. 21	寄附金	2,000	坂下区セカンドライフ
	6. 27	寄附金	53,303	一般公開イベントでの募金
	7. 14	寄附金	100,000	個人
	）	寄附金	8,808	個別見学者からの寄附金
	7. 25	寄附金	16,367	一般公開イベントでの募金
	8. 15	利息	121	
	8. 22	寄附金	4,700	一般公開
合 計			10,283,065	

⑤一般公開

5月3日(日) 10:00~15:00 『GW 特別公開』

- ・総見学者数 約600人、寄附金総額 79,633円

6月27日(土) 10:00~15:00 『一般公開と手打ち蕎麦のおもてなし』

- ・当日は市民ボランティア清掃の日、きれいな状態でお出迎え
- ・総見学者数 約500人、寄附金総額 53,303円

7月25日(土) 10:00~15:00 『一般公開とカキ氷のおもてなし』

- ・総見学者数 約30人、寄附金総額 16,367円

8月22日(土) 10:00~15:00 『一般公開』

- ・総見学者数 約32人、寄附金総額 4,700円

⑥臨時公開の実施：求めに応じて対応。説明・案内を実施。

- ・5/12(火) 栄川中 1年生24人
- ・6/9(火) 静岡県 高 副知事
- ・6/21(日) 上垂木・坂下区セカンドライフ 17人 寄附2,000円
- ・6/24(水) 旧春野町俳句会役員3人
- ・7/3(金) 袋井市 現市長・前市長の奥さん 他3人 計5人 寄附2,000円
- ・7/13(月) 丘浅次郎(「進化論」訳者)子孫の幡鎌正周さんが10万円を寄附
- ・7/26(日) 金次郎と掛川に偉人を学ぶバスツアー 10人
- ・8/18(火) 静岡経済文化ウォーク下見 3人